

会 議 録

附属機関又は 会議体の名称		豊島区自殺対策計画推進会議
事務局（担当課）		健康部 保健予防課
開催日時		令和7年1月14日（火） 午後1時～3時
開催場所		豊島区役所本庁舎5階 508・509会議室
議 題		<p>(1) セーフコミュニティ自殺・うつ病の予防対策委員会の活動報告</p> <p>(2) 豊島区の自殺の状況</p> <p>(3) 各事業の進捗状況報告</p> <p>(4) その他 連絡事項</p> <p>研修「広がる市販薬・処方薬のオーバードーズと依存」 講師：日本医科大学付属病院 精神神経科 成重 竜一郎 医師 大高 靖史 氏（精神保健福祉士）</p>
公開の 可否	会 議	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 傍聴人数 人
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
	会 議 録	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委 員	健康部長（委員長）、池袋保健所長（副委員長）、区民部長、区民相談課長、人材育成担当課長、治安対策担当課長、男女平等推進センター所長、税務課収納推進担当課長、高齢者医療年金課長、生活産業課長、高齢者福祉課長、障害福祉課長、西部生活福祉課長、介護保険課長、保健予防課長、健康推進課長、長崎健康相談所長、子ども若者課長、子育て支援課長、児童相談課長、子ども家庭支援センター所長、指導課長、教育センター所長
	事 務 局	保健予防課 精神保健グループ

1 開会

2 委員長挨拶

3 議事

(1) セーフコミュニティ自殺・うつ病の予防対策委員会の活動報告

《資料3について対策委員会 副委員長から説明》

- ・ 「豊島区自殺者総数」などから、重点的に予防する対象を「子ども・若者」と「中年期」に設定して取り組みを進めている。
- ・ 例年取り組んでいる事業を継続して実施。ほか、自殺に関する報道などを鑑み、周知する相談先を豊島区だけでなく東京都全体に広げるなど、社会の状況に合わせた取り組みを行った。

(2) 豊島区の自殺の状況について

《資料4について事務局より説明》

- ・ 日本の自殺の統計は「人口動態統計」と「警察庁の自殺統計」の2種類がある。「人口動態統計」は日本人のみ対象、「警察庁の自殺統計」は外国人を含む。
- ・ コロナ禍の令和2年は40～50歳の中年期男性の増加が顕著だったが、令和4年は30歳代以下の女性の自殺が増加。理由はコロナ禍、および自殺報道が相次いだことと推測。
- ・ 「地域自殺実態プロファイル」より、自殺者の特徴は平成31年から令和5年までの5年間で「20歳以上の男性」が1位～5位を占めている。特に5位は、平成30年から令和4年までの統計では「女性60歳以上無職同居」だったが、「男性20～39歳無職独居」に変動している。
- ・ 令和5年に豊島区内で自損行為により救急搬送された数（救急搬送データ）は、20歳代が最も多く、性別では女性が男性の約2.5倍。自傷行為の手段は「睡眠薬、鎮痛・鎮静剤」によるものが増えている。

《質疑》

(委員長) 窓口で、死にたいなどの相談はあるか。

(委員) 電話で受けることはある。30～40代と思える男性や、すでに他部署と繋がっている方が多い印象。

(委 員) 「救急搬送」の数は、豊島区民の数か。豊島区内の発生件数か。

(事 務 局) 豊島区内の発生件数である。そのため豊島区民とは限らない。

(3) 各事業の進捗状況報告

《資料5について各課より報告》

- ① 基本施策 2-3 区民等に対するゲートキーパー研修 (保健予防課)
資料の通り。
- ② 基本施策 4-7 子ども家庭女性相談事業 (子育て支援課)
資料の通り。ほか、「死にたい」などの相談は少ないが、そうした方々に繋がっていないのだと認識しており、課題と感じている。当事業の役割を考えながら支援に繋がられるようにしたい。
- ③ 重点施策 1-19 すずらんスマイルプロジェクト (男女平等推進センター)
資料の通り。ほか、当該事業の要素も含め困難女性支援計画を策定中。その中で、女性の自傷行為について原因や見守りに関したコラムを掲載している。
- ④ 重点施策 1-20 子どもの権利推進事業 (子ども若者課)
資料の通り。ほか、「としま子どもの権利相談室」の愛称が「ふくろう相談室」に決定した。周知を進めていく。
- ⑤ 重点施策 4-4 職員のメンタルヘルス対策の推進 (人材育成担当課)
資料の通り。
- ⑥ 重点施策 5-1 精神保健に係る相談事業 (健康推進課)
資料の通り。
- ⑦ 重点施策 5-2 精神保健に係る地区活動 (長崎健康相談所)
資料の通り。ほか、保健師のスキルアップが課題であると認識。OJTの実施や、相談者への対応方法を模索している。

《質疑》

(委 員) 重点施策 1-2 中高生センター運営事業の実施内容に「マガジンプクチャー・サンドピクチャー」とあるが、どういったものか。
(子ども若者課) 雑誌を切り抜いたり砂を使ったワークショップである。

(4) その他連絡事項

・推進会議は今後も年1回の開催を予定。

4 研修「広がる市販薬・処方薬のオーバードーズと依存」

講師：日本医科大学付属病院 精神神経科

成重 竜一郎 医師、大高 靖史 氏 (精神保健福祉士)

5 閉会

提出された資料等	資料 1 豊島区自殺対策計画推進会議設置要綱 資料 2 委員名簿 資料 3 セーフコミュニティ年間活動レポート 2023 (「自殺・うつ病の予防対策委員会」部分抜粋) 資料 4 豊島区の自殺の状況 資料 5 自殺対策計画進捗確認シート 参考資料 自殺予防対応マニュアル
----------	--